廣島先生よりの近信

拜啓　嚴寒の候御變りは御座いませんか御伺ひ申します。
當地は毎日降雪でもう五尺も積つて居ります。スキー練習には絶好のコンデションです。
學校は段々多事を極めて來ることと思ひます。
生徒の手紙に依りますと柔道部員二名松浦、石井が初段に列せられたとのこと悅びにたへません。
柔道を始めて三年半にして初段が產れたとは學校の名譽はいよ〳〵高められて行くやうに思はれます。
興讓館中學校の運動部は甚だ力が貧弱です。
柔道部にしても劍道部にしても有段者所か一級の力の生徒も居らぬ程です、今秋の武道大會迄に鍛へねばならぬと思つて居ります。
今は寒稽古の最中ですが參加者が案外少くて閉口して居ります以前は朝稽古であつたゝめ二三十名の生徒しか集まらぬといふ有樣であつたらしいので本年から放課後に致しましたので百二十名位ですけれども全員から比すれば微々たるものです。
本校ではスキーを体操の正課として効果を上げんため學校としてスキーを七十臺位そないて一週間の休操の時間を一日の午後に集めて一週に一回宛山に行くやうにして居ります。山は盛岡に於ける岩山よりか少々近い位の所です。
冬の戸外運動としてこちらはスキーより外にありません。
先は書を以つて部の發展を祝します。（一月廿日）